

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

会社名： BASF ジャパン株式会社
住所： 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー21階
担当部門： 農薬事業部 開発登録部
FAX番号： 03-3796-9417
緊急連絡先： 0120-014660(フリーダイヤル) 案内に従って選択
(財)日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)
中毒110番 一般市民専用電話 (大阪) 072-727-2499 (情報料無料)
365日 24時間対応
(つくば) 029-852-9999 (情報料無料)
365日 9~21時対応
医療機関専用電話 (大阪) 072-726-9923 (1件2000円)
365日 24時間対応
(つくば) 029-851-9999 (1件2000円)
365日 9~21時対応
医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、情報提供料1件につき
2000円を徴収します。

整理番号： 30236248/SDS_CPA_EU/EN_JP

作成日： 2007年04月05日

改訂日： 2011年01月25日 Ver.3.0

製品名(化学名、商品名)： サブターフェュージ Subterfuge

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分： 混合物

化学物質名	含有率 (%)	化学式又は構造式	官報公示整理番号 化審法/安衛法	CAS No.
ヒドラメチルノン ; (1E,4Z)-1,5-ビス(p-トリフルオロメチルフェニル)-1,4-ペンタジエン-3-オン ヘキサヒドロ-5,5-ジメチル-2-ピリミジニリデンヒドラゾン	2.15	$C_{25}H_{24}N_4F_6$	化審法 (5)-6189	67485-29-4
その他成分	97.85	-	-	-

3. 危険有害性の要約

[GHS分類]

物理化学的危険性

引火性液体

区分外

健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分外
	急性毒性（経皮）	区分外
	急性毒性（吸入、ミスト）	区分外
	皮膚腐食性・刺激性	区分外
	眼への重篤な損傷・刺激性	区分外
	皮膚感作性	区分1
	発がん性	区分外
	生殖毒性	区分外
	特定標的臓器毒性（反復暴露）	区分外
環境に対する有害性	水生環境有害性（急性）	区分1
	水生環境有害性（慢性）	区分1

[GHS ラベル要素]

シンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

水生生物に非常に強い毒性

長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

(予防対策)

使用前に取扱い説明書を入手すること。粉塵／ヒューム／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。環境への放出を避けること。この製品を使用する時に飲食、または喫煙しないこと。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。必要な個人用保護具を使用すること。取扱い後は多量の水と石鹼でよく洗うこと。

(緊急対応)

気分が悪い時は医師に連絡すること。流出物を回収すること。暴露または暴露の懸念がある場合は、医師の診断／手当を受けること。吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。飲み込んだ場合は、口を漱ぐこと。

(保管)

施錠して保管すること。

(廃棄)

適切に分別した内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託すること。

4. 応急処置

一般的なアドバイス：

皮膚、眼、衣服への接触を避ける。汚染された衣類すべてを直ちに脱ぐ。問題が生じた場合、医師の診察を受ける。医師に容器、ラベル、安全データシートなどを見せる。

眼に入った場合：

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

汚れた衣服等を取り替え、直ちに水と石鹼で十分に洗い流す。刺激があるときは医師の手当てをうける。

吸入した場合：

平静を保ち、新鮮な空気のある場所へ移動させ、医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

直ちに口をすすぎ、多量の水を飲ませて医師の手当てを受ける。医師の指示がない場合には無理に吐かせないこと。意識のない場合や痙攣を起こしているときは、口から何も与えてはいけなし、吐き出させてもならない。

医師への注意：

特定の解毒剤はないので症状に応じて処置（洗浄・機能回復）を講じること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：

噴霧水、二酸化炭素、消火泡、ドライケミカル

特異な危険物質：

一酸化炭素、二酸化炭素、フッ化水素、窒素酸化物が火災により発生するおそれがある。

防護服等：

自給式呼吸器及び耐化学薬品消防用防護服を着用すること。

その他情報：

火災に暴露した場合、容器を水で冷却する。火災、ないしは爆発時に発生した煙は吸い込まないようにする。火災現場より流出した汚染水を集め、排水経路に流れ込まないように注意する。火災の残骸及び汚染された消火排水は法令に従って適切に処分する。

6. 漏出時の措置

環境への注意：

土中、排水口、地表水及び地下水へ排出しない。

人的注意：

暴露防止措置に記載された保護具を着用する。眼、皮膚及び衣服への付着を避けること。

処理法：

少量の場合は、吸着物質（例：砂、おがくず、一般的な吸着剤、珪藻土）に吸着させる。

大量の場合は、吸着物質(例：砂、おがくず、一般的な吸着剤、珪藻土)に吸着させる。
廃棄物処理は地域の法令に従うこと。蓋付の廃棄用容器に入れ密閉し表示する。漏出した場所を石鹼水などでよく洗浄し、環境中に漏出させない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：本品は業務用です。

定められた用法・用量を守る。

家屋内及びその周辺を避け、また幼少児やペットが容易に近づけない場所で使用する。

作業場では、換気を十分に行う。

保管：

容器は、直射日光や熱を避け、密閉して乾燥した換気のよい場所に保管する。

幼少児、家畜、ペットが容易に近づけない場所で飲料水、食料品及び飼料と一緒に保管しない。

40 以下での保管：

物質/製品を指示温度以上に長期保管すると製品特性が変化することがある。

貯蔵安定性； 36ヶ月

8. 暴露防止及び保護措置

最終消費者の手に渡る農薬を取り扱う際には、製品のラベルに従い使用すること(「15. 適用法令」参照)。

作業場で管理すべき成分：ヒドラメチルノン

研究所従事者においてはその研究所の決まりに従い、工場従事者は以下の保護具を着用する。

個人防護用具

呼吸用保護具：特に必要としない。

眼の保護：

サイドシールド(フレームゴーグル)付き安全眼鏡(EN 166準拠)

手の保護：

長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性保護手袋(EN374)(保護指針6に準ずることが望ましい。EN374によると透過時間は480分以上)：ニトリルゴム(0.4mm)、クロロプレンゴム(0.5mm)、ブチルゴム(0.7mm)など)

体の保護：

一般的な作業着を着用する。

一般的な安全及び衛生対策：

労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。皮膚、眼、衣服への接触を裂ける。上下一体型作業衣の着用が望ましい。汚れた衣服は直ちに脱ぎ、安全に廃棄すること。作業服は他のものと分けて保管すること。飲食物、動物用飼料から離して保管する。作業場では飲食や喫煙をしない。作業後に手洗い、洗眼をする。

9. 物理的及び化学的性質

外観等： 無色～褐色のペースト状物質

特異な臭いあり

密度： 1.05～1.10 g/cm³ (25)

溶解性： 水に乳化

10. 安定性及び反応性

熱分解： 指示どおりの保管及び取扱いにおいて熱分解しない。

禁忌物質： 不明

有害反応性： 指示どおりの保管及び取扱いにおいて有害反応はない。化学的に安定。

有害分解物質： 指示どおりの保管及び取扱いにおいて有害な分解物は生じない。

11. 有害性情報

急性毒性：

LD₅₀(ラット、経口)：>2,000 mg/kg

LD₅₀(ラット、経皮)：>2,000 mg/kg

皮膚刺激(ウサギ)：弱い刺激性あり

眼刺激(ウサギ)：刺激性なし

皮膚感作性(モルモット)：感作性あり(Adjuvant & Patch)

[有効成分ヒドラメチルノンには感作性なし(Buehler)]

その他の毒性：誤用により健康に有害を及ぼす可能性がある。

12. 環境影響情報

環境毒性(有効成分ヒドラメチルノンに関する情報)：

コイ LC₅₀ 0.39 mg/L (48時間)

ニジマス LC₅₀ 0.16 mg/L (96時間)

ミジンコ(オオミジンコ) EC₅₀ 1.14 mg/L (48時間)

藻類毒性(algae)： EC₅₀ 0.0014 mg/L (72時間)

生分解性：ヒドラメチルノンは容易に分解されない(OECD基準)

追加情報：

その他の環境毒性情報； 管理せずに環境中に排出してはいけない。

13. 廃棄上の注意

国内の法令に従って処分する。汚染された容器はできるだけ取り除き、製品と同様に処理する。

14. 輸送上の注意

運搬に際し、容器から漏れのない事を確認し、直射日光、風雨に直接暴露しない状態で輸送し、落下、転倒、衝突を避ける。

取扱い及び保管上の注意の項に留意する。

参考情報(海外規制)

輸送に関する海外規制では、有害性があるとは分類されない

15. 適用法令

薬事法：第二類医薬品

参考情報(欧州の規制)：

危険有害性シンボル：Xn

R-phrase: R48/22, R52/53

S-phrase: S2, S13, S20/21, S36/37, S46

ラベルに表示すべき有害性成分：ヒドラメチルノン

16. その他の情報

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性(製品規格)を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し、現行の法律及び規則を遵守してください。

引用文献：B A S F 製品安全データシート(30236248/SDS_CPA_EU/EN Version 1.0)

17. 改訂履歴

作成日： 2007年04月05日 Version 1

第1回改訂日： 2007年04月20日 Version 1-2

第2回改訂日： 2008年04月18日 Version 2

第3回改訂日： 2008年06月30日 Version 2-2

第4回改訂日： 2010年02月02日 Version 2-3

整理番号 : 30236248/SDS_CPA_EU/EN_JP

作成日 : 2007年04月05日

改訂日 : 2011年01月25日 Ver.3.0

製品名 (化学名、商品名) : サブターフュージ Subterfuge

第5回改訂日 : 2011年01月25日 Version 3.0